

学習過程

時間	学習活動	指導上の留意点等	準備物																					
1	1 あいさつをする。	・Cは、T3の言葉に合わせて手をトントンとリズムをとりながら、一緒にあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居</li> <li>・スプレー</li> <li>・水</li> <li>・じょうろ</li> <li>・洗面器(3)</li> <li>・水入りポリ袋</li> <li>・プール枠</li> <li>・ブルーシート</li> <li>・エステゼリー</li> <li>・たらい</li> <li>・水遊び道具</li> <li>・セラピーマット</li> <li>・キューボ</li> <li>・ビー玉等</li> <li>・タオル</li> <li>・ぞうきん</li> </ul>																					
5	2 今日の学習について知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の遊びの学習内容が分かりやすいように、T1は紙芝居を見せながら伝え、T2、T3は水遊びの道具を提示する。</li> <li>・期待感を持てるように、目の前で演示する。</li> </ul>																						
38	3 夏の遊びを体験する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーターベットには児童生徒3名が一緒に活動し、児童生徒の自発的な動きや友達とかかわる様子が見られるように、教師が水を揺らしたり動きを止めたりする。</li> <li>・エステゼリーやミニプールでは、各児童生徒がじっくり感触を味わえるように、一人ずつ活動する。気持ちの表出が見られたときには、教師が他の教師や友達に様子を伝える。</li> </ul>																						
	(1) ゆらゆらコーナー (ウォーターベッド)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A (T2)</th> <th>B (T1)</th> <th>C (T3)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">① のコーナー</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れを全身で感じとれるように、揺れ方に強弱を付け、反応を見守る。</li> <li>・友達を意識できるように、友達の様子を伝え、直接触れ合うことができるような位置を配慮する。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れの変化に気付けるように、揺れを止めたり、言葉を掛けたりし、表情の変化や自発的な動きをじっくり待つ。</li> <li>・スムーズに楽しくかかわれるように、発声したときの気持ちを教師が代弁し、かかわりの仲立ちをする。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から揺らそうとする動きを出せるように、揺れが止まったときに少し待つようにする。</li> <li>・友達の方を見たり、触れたりしたときに称賛する。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">② のコーナー</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何に触るのかを伝え、表情を見ながら注意深くエステゼリーを手や足につける。</li> <li>・安心して触られるように、抱っこ姿勢で活動する。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全身で感触を味わえるように、表情を確認しながらゆっくり、手や足につけていく。</li> <li>・自発的な動きがあるときには、より楽しめるように、動きに合わせて言葉を添えていく。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エステゼリーの感触をじっくり味わえるように、教師が握手をしたりマッサージをしたりする。自発的な動きが見られたときは、教師の動きを止める。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">③ のコーナー</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水を意識できるように、水の音を聞かせ、リラックスして水に触ることができるように水の温度設定に気を付ける。</li> <li>・手を伸ばしやすいうように、キューボを使用して、腹臥位の姿勢をとるようにする。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら水に手や足を伸ばそうとしたときには、その様子を見守る。</li> <li>・道具を使って遊ぶことに興味を持てるように、水の流れる様子や、音に気付くように、楽しい様子を伝えながら演示する。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水に興味を持ちやすいように、じょうろから水を流したり、ビー玉等を混ぜてゆらして音を出したりする。自分から手を伸ばそうとしないときは、教師と一緒にかかわる。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>		A (T2)	B (T1)	C (T3)	① のコーナー			<ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れを全身で感じとれるように、揺れ方に強弱を付け、反応を見守る。</li> <li>・友達を意識できるように、友達の様子を伝え、直接触れ合うことができるような位置を配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れの変化に気付けるように、揺れを止めたり、言葉を掛けたりし、表情の変化や自発的な動きをじっくり待つ。</li> <li>・スムーズに楽しくかかわれるように、発声したときの気持ちを教師が代弁し、かかわりの仲立ちをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から揺らそうとする動きを出せるように、揺れが止まったときに少し待つようにする。</li> <li>・友達の方を見たり、触れたりしたときに称賛する。</li> </ul>	② のコーナー			<ul style="list-style-type: none"> <li>・何に触るのかを伝え、表情を見ながら注意深くエステゼリーを手や足につける。</li> <li>・安心して触られるように、抱っこ姿勢で活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身で感触を味わえるように、表情を確認しながらゆっくり、手や足につけていく。</li> <li>・自発的な動きがあるときには、より楽しめるように、動きに合わせて言葉を添えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステゼリーの感触をじっくり味わえるように、教師が握手をしたりマッサージをしたりする。自発的な動きが見られたときは、教師の動きを止める。</li> </ul>	③ のコーナー			<ul style="list-style-type: none"> <li>・水を意識できるように、水の音を聞かせ、リラックスして水に触ることができるように水の温度設定に気を付ける。</li> <li>・手を伸ばしやすいうように、キューボを使用して、腹臥位の姿勢をとるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら水に手や足を伸ばそうとしたときには、その様子を見守る。</li> <li>・道具を使って遊ぶことに興味を持てるように、水の流れる様子や、音に気付くように、楽しい様子を伝えながら演示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水に興味を持ちやすいように、じょうろから水を流したり、ビー玉等を混ぜてゆらして音を出したりする。自分から手を伸ばそうとしないときは、教師と一緒にかかわる。</li> </ul>
A (T2)	B (T1)	C (T3)																						
① のコーナー																								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れを全身で感じとれるように、揺れ方に強弱を付け、反応を見守る。</li> <li>・友達を意識できるように、友達の様子を伝え、直接触れ合うことができるような位置を配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・揺れの変化に気付けるように、揺れを止めたり、言葉を掛けたりし、表情の変化や自発的な動きをじっくり待つ。</li> <li>・スムーズに楽しくかかわれるように、発声したときの気持ちを教師が代弁し、かかわりの仲立ちをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分から揺らそうとする動きを出せるように、揺れが止まったときに少し待つようにする。</li> <li>・友達の方を見たり、触れたりしたときに称賛する。</li> </ul>																						
② のコーナー																								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何に触るのかを伝え、表情を見ながら注意深くエステゼリーを手や足につける。</li> <li>・安心して触られるように、抱っこ姿勢で活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全身で感触を味わえるように、表情を確認しながらゆっくり、手や足につけていく。</li> <li>・自発的な動きがあるときには、より楽しめるように、動きに合わせて言葉を添えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エステゼリーの感触をじっくり味わえるように、教師が握手をしたりマッサージをしたりする。自発的な動きが見られたときは、教師の動きを止める。</li> </ul>																						
③ のコーナー																								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水を意識できるように、水の音を聞かせ、リラックスして水に触ることができるように水の温度設定に気を付ける。</li> <li>・手を伸ばしやすいうように、キューボを使用して、腹臥位の姿勢をとるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら水に手や足を伸ばそうとしたときには、その様子を見守る。</li> <li>・道具を使って遊ぶことに興味を持てるように、水の流れる様子や、音に気付くように、楽しい様子を伝えながら演示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水に興味を持ちやすいように、じょうろから水を流したり、ビー玉等を混ぜてゆらして音を出したりする。自分から手を伸ばそうとしないときは、教師と一緒にかかわる。</li> </ul>																						
	(2) とろとろコーナー (エステゼリー)																							
	(3) パチャパチャコーナー (水・ビー玉等)																							
5	4 感想を教師と一緒に発表する。	・教師が児童生徒の様子から、良い表情を見せた活動について伝える。また自分の気持ちを、言葉や発声、表情で伝えようとする児童生徒に対しては、発声を待つ。																						
1	5 あいさつをする。	・Bが「～ます」と声を出してあいさつをしやすいように、教師が言葉を掛ける。																						

評価

- <児童生徒> ・水の感触に、自分から触れようとしたか。水に触れたときに、表情の変化が見られたか。  
 ・友達の声や触れ合ったときに、友達の方を見る等の応答があったか。
- <教師> ・自分から水に触れ、活動しやすい教材の提示ができたか。  
 ・児童生徒の表情の変化を見逃さずに声を掛けることができたか。